



歌おう、踊ろう

園長 田中 裕

平成29年2月1日

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

人類の歌や踊りはいつから始まったのでしょうか。なんと、ネアンデルタール人は、すでにフルートのような笛を持っていたという話もあります。踊るという行為で体を温めたというより、みんなが親密になっていく場として踊ったり、奏でたりしていたようです。

こう考えると、昔から日本でもたき火を囲んで歌ったり踊ったりするのがうなずけます。人が集まって心が高揚してくると自然と歌が生まれ、踊りだし、リズムにメロディを加えていったのでしょうか。

現在では「芸能」というと人を楽しませ、喜ばせる娯楽のイメージがあります。しかし、本来、日本の芸能とは、踊る、舞う、歌うでした。楽しい、うれしいだけでなく、悲しくつらいことで心が強く揺り動かされることも芸能の要素となっていたのです。喜劇である狂言や、悲劇である能があることから人の感情の表出は他者との共有を求めるものだということがわかります。

しかし、芸能に携わる人は現代のようにもてはやされていたわけではありません。役者は社会の中では底辺に位置づけられ、おとしめられていました。そこで、演じる人たちは、娯楽を提供しながらも最先端のファッションに身を包み、差別に対する反体制を表現していたといわれています。そのためには、不安定で行き先もよくわからない時代を突き抜けるパワーを持たねばならなかったようです。

さて、今年の保育のテーマである「踊る」集大成となる生活発表会が近づいてきました。大好きなお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに見てもらいたいという子どもの思いがどんな形で「踊り」となるのでしょうか。時代を突き抜けるパワーの片りんを感じていただければ幸いです。

(参考:「日本人はどこから来たのか」沖浦和光、

「ネアンデルタール人はほんとうに滅んだのか」

—2月の行事予定—

2月1日(水)	誕生会
2日(木)	伝承芸能を観る会
3日(金)	体育指導 3~5歳児
6日(月)	避難訓練(北野小と合同)
10日(金)	体育指導 3~5歳児
14日(火)	北野小との交流会 5歳児
15日(水)	高齢者施設訪問 4、5歳児 (マイライフ、徳丸ふれあい館)
	身体測定 5歳児
16日(木)	身体測定 4歳児
17日(金)	体育指導 3~5歳児
18日(土)	生活発表会
20日(月)	0歳健診 身体測定 分園1・2歳児 3歳児
21日(火)	絵画造形指導 5歳児 身体測定 本園1・2歳児
24日(金)	体育指導 3~5歳児
28日(火)	絵画造形指導 4歳児



レッツダンス

